

今月のみことば 2026年4月

まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。(マタイの福音書6章33節)

新しい一步を踏み出すあなたへ

4月は、新しいことが始まる季節です。進学や就職、転勤、新しい人間関係など、生活の中で新しい一步を踏み出す方も多いのではないのでしょうか。期待や希望に胸がふくらむ一方で、「これからどうなるのだろう」「うまくやっていけるだろうか」と、不安や戸惑いを感じることもあると思います。

皆さんは、この春、どのような新しい一步を踏み出そうとしているのでしょうか。

聖書には、新しい人生を歩み始める時の大切な原則が語られています。

「まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。」(マタイの福音書6章33節)



これは、天地を造られ、私たち一人ひとりに命を与えてくださった神を、人生の第一に求めて生きることの大切さを教える言葉です。私たちは日々の生活の中で、仕事や生活、人間関係、将来のことなど、さまざまなことを考え、悩みます。しかし、聖書は人生の中心に神を据える時、神が私たちの歩みを導き、必要なものを与えてくださると約束しています。

私自身、イエス・キリストを救い主と信じる時、多くの不安がありました。「毎週礼拝に行けるだろうか」「家族はどう思うだろうか」「日本の習慣やお墓のことはどうなるのだろうか」、さまざまなことを考え、戸惑いました。しかし、この聖書の言葉に出会い、「まず神を求めろ」という一步を踏み出した時、神が私の心を変えてくださり、以前抱えていた不安が少しずつ消えていきました。

ところで聖書は、神が私たちが愛しておられることを教えています。そしてその愛のゆえに、神の御子イエス・キリストがこの地上に来られ、私たちの罪のために十字架にかかり、死なれました。しかしイエスは3日目によみがえり、今も生きておられます。このイエスを救い主として信じる時、私たちは神との新しい関係の中で生きることができ、永遠の命の希望を与えられると聖書は語っています。御子を十字架にかけるほどに、私たちとの関係を回復しようと神は願っておられるのです。

人生には、さまざまな節目があります。しかし、そのどんな時にも、神は私たちと共に歩んでくださいます。新しい一步を踏み出すこの季節、あなたも聖書の言葉に耳を傾け、神と共に歩む人生について考えてみませんか。神が与えてくださる平安と希望を、ぜひ味わっていただきたいと願っています。(M)